

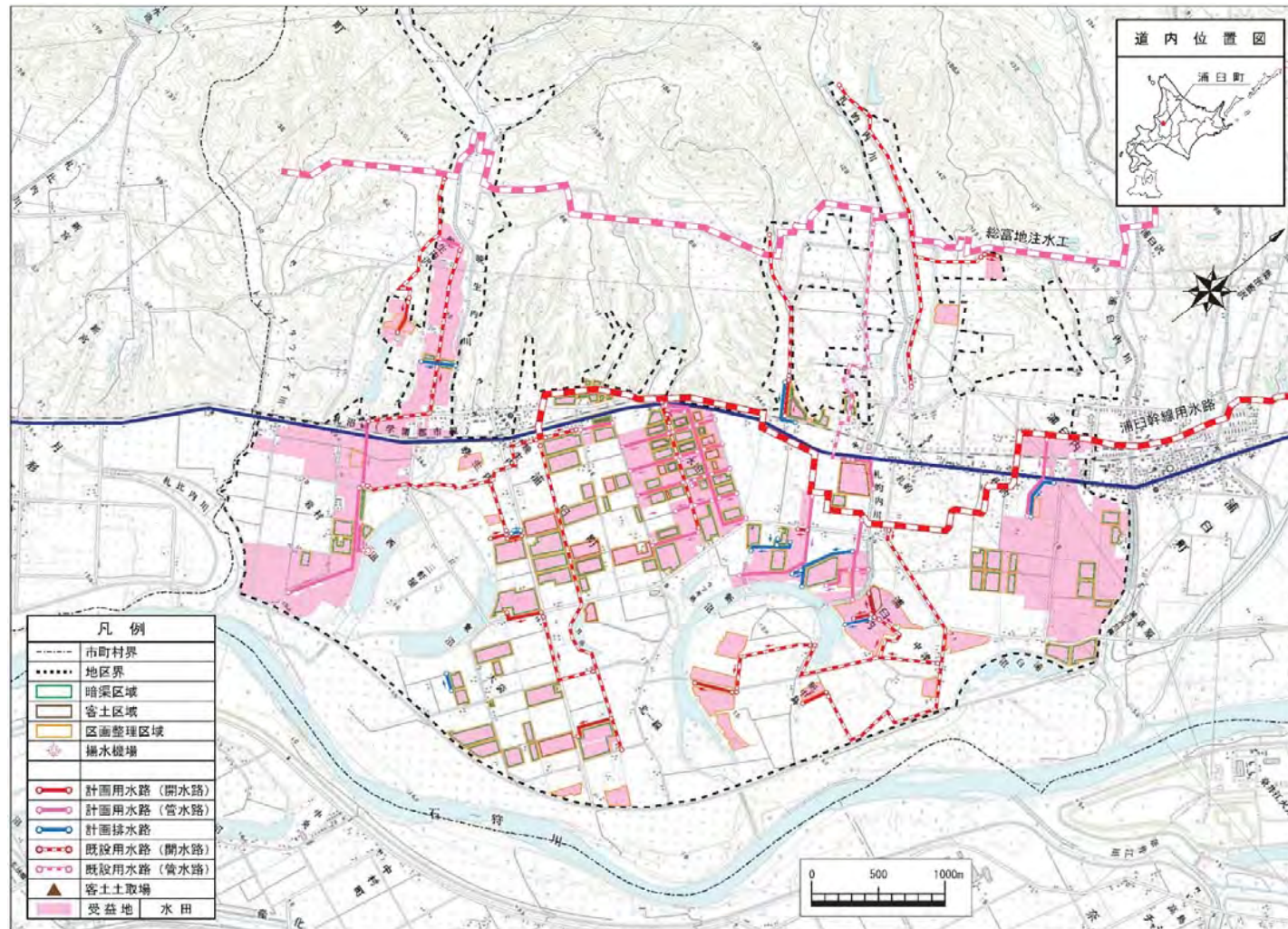
地区別事業概要

事業名	農業競争力強化基盤整備事業 農地整備事業		地区名	おそきない 晩生内
関係市町村	かばとぐんうらうすちよう 北海道樺戸郡浦臼町		事業主体	北海道
事業目的	本地区は、水稻を主体として小麦や野菜類を組み合わせた営農が展開されている。 これまでに地区内では用排水路や暗渠排水等の整備が行われてきたものの、老朽化による用排水施設の機能低下が著しく、用水不足や排水不良が生じている。加えて、現況の水田は、36a程度の区画であるため労働生産性が低く、効率的な営農の妨げとなっており、そのような水田は担い手への農地集積の支障となっている。 このため、本事業により用水路の整備を行うとともに、ほ場の大区画化、暗渠排水や排水路整備による排水改良、客土による作土厚の確保を行い、担い手へ農地の面的集積を促進し、本地域の農業競争力の強化を図るものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工 期
	408ha	65戸	1,963百万円	平成27～33年度
	主要工事	・ 用排水路 14km ・ 区画整理 169ha		
	関連事業	国営かんがい排水事業 樺戸2期地区		
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	4,839百万円	4,001百万円	1.20	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

出典：晩生内地区土地改良事業計画概要書（北海道空知総合振興局調整課作成）

概要図

農業競争力強化基盤整備事業（農地整備事業） 晩生内地区



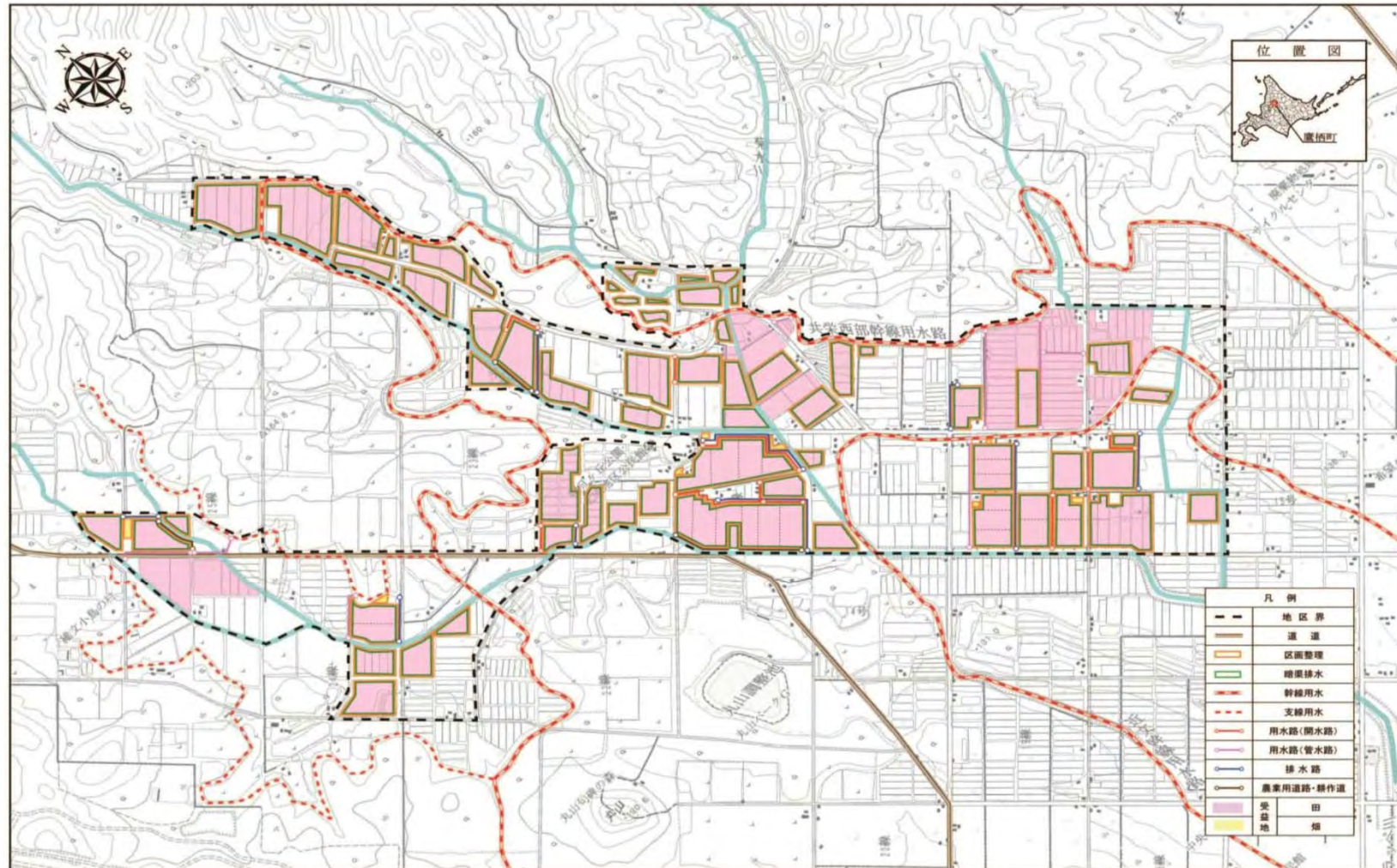
地区別事業概要

事業名	農業競争力強化基盤整備事業 農地整備事業		地区名	ほくせい 北成
関係市町村	かみかわぐんたかすちよう 北海道上川郡鷹栖町		事業主体	北海道
事業目的	本地区は、水稻を主体として小麦、大豆にきゅうりや牧草を組み合わせた営農が展開されている。 これまでに地区内では、用排水路や暗渠排水等の整備が行われてきたものの、老朽化による用排水施設の機能低下が著しく、用水不足や排水不良が生じている。加えて、現況の水田は、35a程度の区画であるため労働生産性が低く、効率的な営農の妨げとなっており、そのような水田は担い手への農地集積の支障となっている。 このため、本事業により用水路の整備を行うとともに、ほ場の大区画化、暗渠排水や排水路整備による排水改良を実施し、担い手へ農地の面的集積を促進し、本地域の農業競争力の強化を図るものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工 期
	188ha	28戸	1,417百万円	平成27～33年度
	主要工事	・ 用水路 1 km ・ 区画整理 150ha		
	関連事業	国営かんがい排水事業 共栄近文地区		
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	3,090百万円	1,837百万円	1.68	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

出典：北成地区土地改良事業計画概要書（北海道上川総合振興局調整課作成）

概要図

農業競争力強化基盤整備事業（農地整備事業） 北成地区



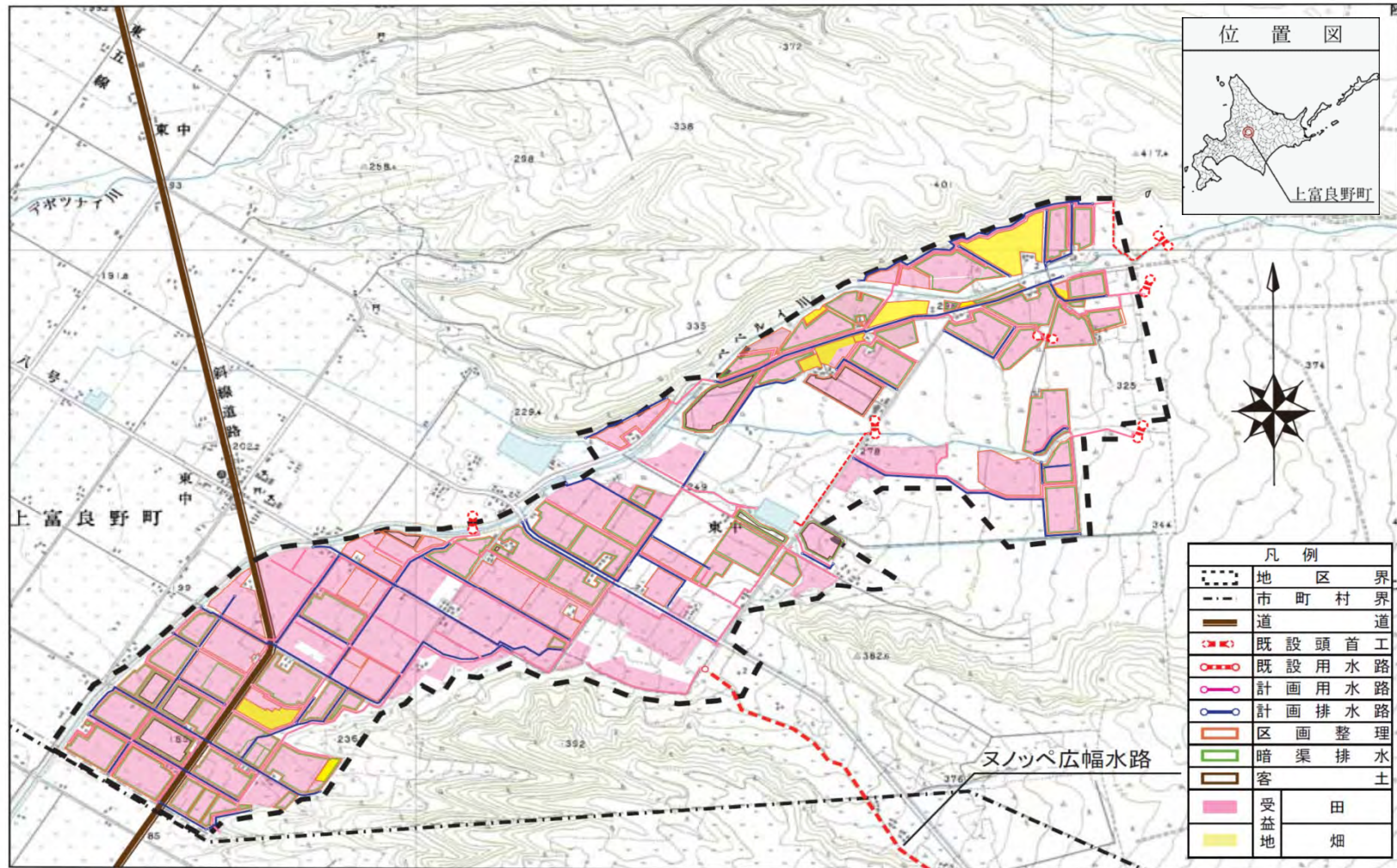
地区別事業概要

事業名	農業競争力強化基盤整備事業 農地整備事業		地区名	ひがしなかつぶ 東 中 東 部
関係市町村	そらちぐんかみふらのちょう 北海道空知郡上富良野町		事業主体	北海道
事業目的	本地区は、水稻を中心として小麦、大豆、ばれいしょ、玉ねぎ等を組み合わせた営農が展開されている。 これまでに地区内では、用排水路や暗渠排水等の整備が行われてきたものの、老朽化による用排水施設の機能低下が著しく、用水不足や排水不良が生じている。加えて、現況の水田は、24a程度の区画であるため労働生産性が低く、効率的な営農の妨げとなっており、そのような水田は担い手への農地集積の支障となっている。 このため、本事業により用水路の整備を行うとともに、ほ場の大区画化、暗渠排水や排水路整備による排水改良、客土による作土厚の確保を実施し、担い手へ農地の面的集積を促進し、本地域の農業競争力の強化を図るものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工 期
	301ha	36戸	4,754百万円	平成27～35年度
	主要工事	・ 用排水路 20km ・ 区画整理 226ha		
	関連事業			
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	5,873百万円	3,911百万円	1.50	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

出典：東中東部地区土地改良事業計画概要書（北海道上川総合振興局調整課作成）

概 要 図

農業競争力強化基盤整備事業（農地整備事業） 東中東部地区



地区別事業概要

事業名	農業競争力強化基盤整備事業 農地整備事業		地区名	へいそんきた 兵村北
関係市町村	あさひかわし 北海道旭川市		事業主体	北海道
事業目的	本地区は、水稻を主体として小麦、大豆、トマト等の野菜を組み合わせた営農が展開されている。 これまでに地区内では、ほ場整備事業が行われておらず、私費による簡易な整備により対応してきたが、十分な整備ではなく、用水不足や排水不良が生じている。また、用排水の分離が行われておらず、転作作物の拡大の支障となっている。加えて、現況の水田は、55a程度の区画であるため労働生産性が低く、効率的な営農の妨げとなっており、そのような水田は担い手への農地集積の支障となっている。 このため、本事業により用水路の整備を行うとともに、ほ場の大区画化、暗渠排水や排水路整備による排水改良、客土による作土厚の確保を実施し、担い手へ農地の面的集積を促進し、本地域の農業競争力の強化を図るものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工 期
	101ha	38戸	2,651百万円	平成27～35年度
	主要工事	・ 用排水路 3 km ・ 区画整理 100ha		
	関連事業			
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	3,053百万円	2,385百万円	1.28	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

出典：兵村北地区土地改良事業計画概要書（北海道上川総合振興局調整課作成）

地区別事業概要

事業名	農業競争力強化基盤整備事業 農地整備事業		地区名	めまんべつとよずみ 女満別豊住
関係市町村	あばしりぐんおおぞらちよう 北海道網走郡大空町		事業主体	北海道
事業目的	本地区は、小麦、たまねぎ、てんさい等を中心として、低地部では水稻を生産し、田畑複合的な営農が展開されている。 これまでに地区内では、暗渠排水等の整備が行われてきたものの、老朽化や泥炭土壌による排水施設の機能低下が著しく排水不良が生じている。また、土水路により用水が供給されている区間では、漏水による用水不足が生じている。加えて、私費による簡易な整備によりほ場の区画拡大が進められてきたが、田差が解消されていないほ場が多く効率的な営農が行えず、更に、狭小な農道は、大型機械の走行や生産物の集出荷の妨げとなっており、そのような農地は担い手への農地集積の支障になっている。 このため、本事業により用水路の整備や農道の整備を行うとともに、ほ場の田差解消、暗渠排水による排水改良、客土による作土厚の確保を実施し、担い手へ農地の面的集積を促進し、本地域の農業競争力の強化を図るものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工 期
	746ha	77戸	4,594百万円	平成27～35年度
	主要工事	・ 用水路 0.7km ・ 区画整理 628ha、農道 3km ・ 暗渠排水 18ha、客土 33ha		
	関連事業			
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	6,540百万円	4,153百万円	1.57	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

出典：女満別豊住地区土地改良事業計画概要書（北海道オホーツク総合振興局調整課作成）

農業競争力強化基盤整備事業（農地整備事業） 女満別豊住地区



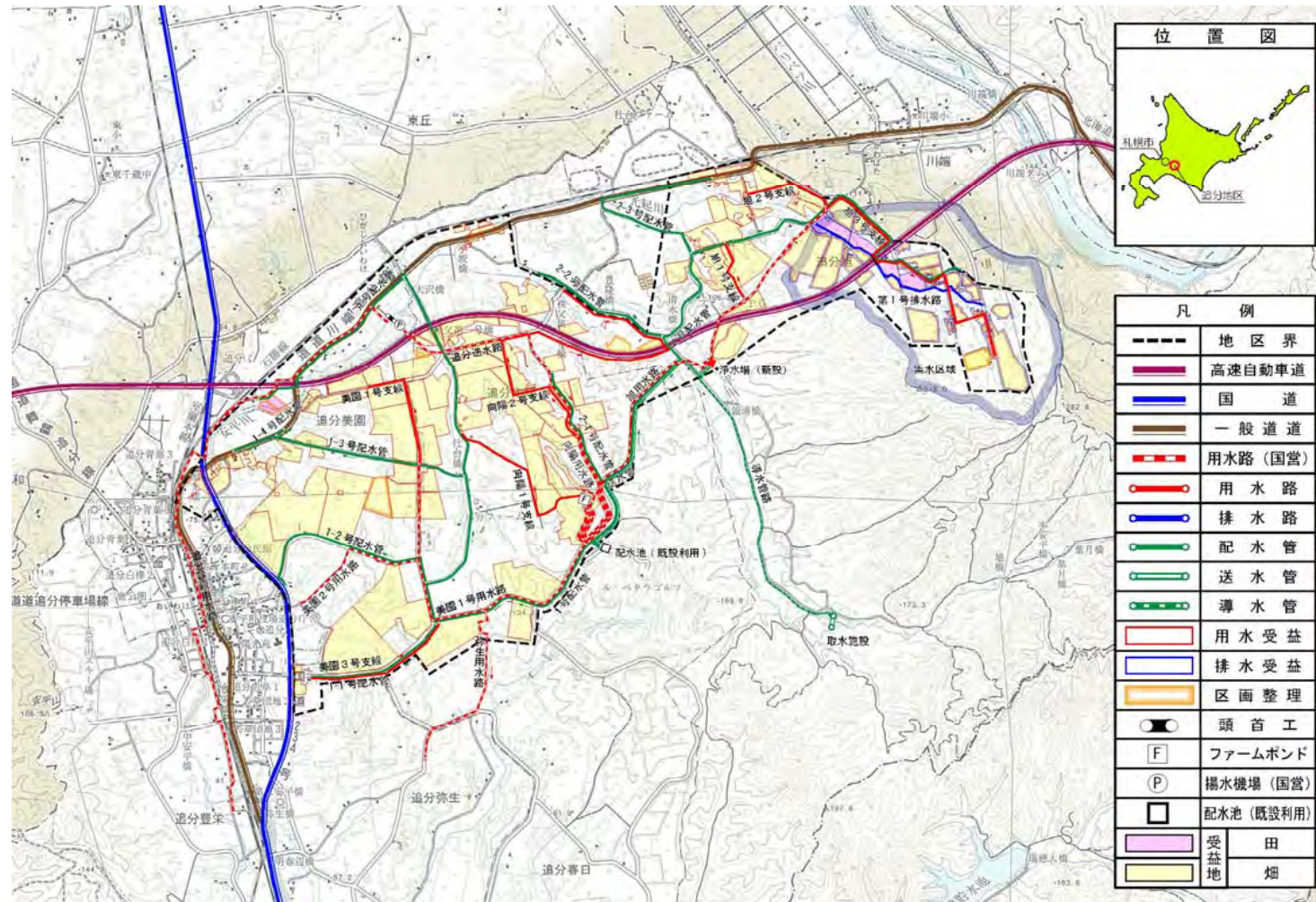
地区別事業概要

事業名	農業競争力強化基盤整備事業 農地整備事業		地区名	おいわけ 追分
関係市町村	ゆうふつぐんあびらちょう 北海道勇払郡安平町		事業主体	北海道
事業目的	本地区は、小麦、豆類、てんさい等の主要畑作物のほか、特産品として、メロンが生産されている。 地区内の農地は、担い手の育成・支援に向け、区画整理や基幹道路などの整備が行われてきたものの、畑の用水は降雨に依存せざるを得ない状況にあり安定的な用水が確保されていない。また、排水路の能力不足等により農地の排水不良が生じており、湿害等による収量の減少や品質の低下が認められるほか、播種や防除・収穫の適期作業に支障を来している。 このため、本事業により国営かんがい排水事業と一体的に畑地かんがいの整備を行うとともに、排水路、区画整理等を総合的に整備することにより、生産性の高い優良農地を確保し、効率的な畑作農業経営の確立及び農業の生産性の向上を図り、本地域の農業競争力の強化を図るものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工 期
	588ha	66戸	1,990百万円	平成27～32年度
	主要工事	畑地かんがい 560ha、排水路 2 km、区画整理 20ha、 営農用水 25km		
	関連事業	国営かんがい排水事業 安平川地区		
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	4,904百万円	3,897百万円	1.25	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

出典：追分地区土地改良事業計画概要書（北海道胆振総合振興局農村振興課作成）

概要図

農業競争力強化基盤整備事業（農地整備事業） 追分地区



地区別事業概要

事業名	農業競争力強化基盤整備事業 農地整備事業		地区名	あばしりせいぶかわむかい 網走西部川向
関係市町村	あばしりし 北海道網走市		事業主体	北海道
事業目的	本地区は小麦、ばれいしょ、てんさいの畑作三品のほか、二条大麦を中心に生産されている。二条大麦は大手ビール会社との契約栽培も行われ、発泡酒の原料として使用され好評を得ているところである。 地区内の基盤整備は、担い手の育成・支援に向け、区画整理や基幹道路などの整備が行われてきたものの、農地の排水不良や傾斜等により農作業の効率が悪く、湿害等による収量の減少が認められるほか、播種や防除・収穫の適期作業に支障を来している。 このため、本事業により国営直轄明渠排水事業と一体的に排水路、暗渠排水の整備を行うとともに、客土、区画整理等を総合的に整備することにより、生産性の高い優良農地を確保し、効率的な畑作農業経営の確立及び農業の生産性の向上を図り、本地域の農業競争力の強化を図るものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工 期
	1,048ha	70戸	3,611百万円	平成27～34年度
	主要工事	排水路 0.2km、客土 163ha、暗渠排水 289ha、 区画整理 596ha、侵入防止柵 24km		
	関連事業	国営直轄明渠排水事業 二見ヶ岡地区、卯原内地区		
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	5,569百万円	3,758百万円	1.48	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

出典：網走西部川向地区土地改良事業計画概要書（北海道オホーツク総合振興局調整課作成）

概要図

農業競争力強化基盤整備事業（農地整備事業） 網走西部川向地区

